

学校評価だより 1

さくら市立押上小学校

保護者の皆様には、昨年12月に学校評価アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。

学校評価とは、子どもたちがより良い教育を受けられるよう、教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指すための取組です。教師自身による評価の他に、児童、保護者、学校評議員の方々等からもアンケートに御協力をいただきました。その結果について御報告いたします。

※「とても思う」「まあ思う」が多かった項目【○】、「あまり思わない」「思わない」が多かった項目【▲】（教職員・児童・保護者・学校評議員 R1.12）

教職員	児童	保護者・学校評議員
○児童指導の組織的対応	○あいさつ	○友達と仲良く元気に生活
○教育相談による児童理解	○友達への思いやり	○きまりや時間を守る生活
○称賛の場の工夫（松の実賞等）	○困ったことや悩みなどの相談	○友達への思いやり
○朝の学習タイムの有効活用	○よいところをほめ、悪いところをしかってくれる先生	○教職員の熱心な学習指導
○読書指導の充実（読み聞かせ等）	○学校生活が楽しい	○一人一人へのきめ細かな指導
○体力向上を目指した取組	○授業の分かりやすさ	○教職員の相談等の対応
○登下校の安全指導	○体育や休み時間の運動	○日課、授業、行事の適切な実施
○安全意識を高める指導	○安全な登下校	○学習しやすい環境
○日常の疾病予防	○そうじをしっかりと	○学校からの情報の発信・提供
▲あいさつ	○きちんとした言葉遣いや返事	○学校の教育方針の周知
▲読み取る力、書く力、話す力の育成	▲自分から進んで学習	▲児童の言葉遣いやあいさつ・返事
▲ノートの使い方の定着	▲時計を見て、進んで次の行動	▲進んで学習（家庭学習を含む）
▲家庭学習の充実	▲好き嫌なく食べる	▲安全な登下校

○結果から

学習面の評価を見ると、「進んで学習」することが十分でないと感じている児童が多くなっています。また、保護者も、「進んで学習」することに課題があると感じています。教職員も、「家庭学習の充実」を課題として挙げています。家庭学習の定着は学力の向上につながりますので、保護者の皆様の協力を得ながら力を入れていきたいと思えます。また、教職員は、「読み取る力、書く力、話す力の育成」「ノートの使い方の定着」に課題があると感じていますので、手立てを講じて育成・定着を図ります。

生活面については、「安全な登下校」について、児童の自己評価は高いのですが、保護者の評価は低くなっています。「登下校」については、まつのみパトロール隊の御協力をいただくとともに、定期的に登校班会議を開催して話し合いました。今年度の交通事故はゼロではありましたが、さらに安全意識の高揚を図りたいと思えます。通学路での見守り、交通ルールを守ることへの声かけ等、保護者の皆様の御協力もよろしく願いいたします。また、保護者、学校評議員は「言葉遣いやあいさつ・返事」を課題として挙げています。児童も「言葉遣いや返事」を挙げています。「言葉を大切にすること」は、さらに継続して指導していく必要性を感じております。

児童のよりよい成長のために、課題をしっかりと捉え、解決できるよう学校経営に努めてまいりますので、今後とも御協力くださいますようお願い申し上げます。

学校評価だより 2

保護者からの御意見・御感想（アンケート自由記述より）

- 押上小学校はとても伸び伸びとしていて、教職員の方々も児童のことを考えてくれ、保護者が子どもたちを安心してお任せできる学校だと思っています。感謝しております。
- 今まで一度も「学校に行きたくない!」と言ったことがないので、子どもたちにとってとても良い環境なのだと思います。全ては先生方のおかげと思っています。ありがとうございます。
- 先生方がとても親切でフレンドリーなので、子どもたちも不信感もなく、先生が好きなので、すごく嬉しいです。
 - ◇ これからも全児童が楽しく充実した学校生活を送れるように、教職員一同、努力していきます。
- メールでお知らせを頂けて、とても助かります。今後もよろしくお願いします。
 - ◇ 今後も続けていきたいと思っています。
- 学校のHPにログインできないのですが。
 - ◇ 「さくら市立押上小学校」で検索していただければ、ホームページは開くことができます。「会員のページ」については、ログインIDとパスワードが必要になります。ログインIDは「g u e s t」、パスワードは「0151」です。
- トイレを早く直して、清潔にしてほしい。
 - ◇ 市に改修をお願いしているところです。
- 先日いただいた「押小だより」に賛助会員についての説明がありました。PTA会員の減少を考えると、賛助会員の会費が必要だという実情は理解していますが、PTA会計のかなりの部分を寄付でまかなっているというのは、決して健全な会計とは言えないという思いもあり、賛助会員のあり方については悩むところです。長久保は育成会の役員が集金していますが、児童がいない家庭に寄付をお願いするのは、少なからず抵抗があります。できれば、学校（PTA）から地域に賛助会員の趣旨をきちんと周知していただき、それに賛同できる人が直接会費を納めるというのがいいのかなとも思いますが、これだと会員数が減ってしまうでしょうか。（我が家は来年度から押上小のPTA会員ではなくなります。長年お世話になった学校なので、できる範囲で協力していきたいと思っています。）
 - ◇ 賛助会員の寄付については、PTAで検討しているところです。続けさせていただく場合、事前に回覧等で趣旨の周知は行いたいと思います。
- 学習指導要領だけでは、児童の自発的な学習への取組は期待できないと思います。なぜ勉強しなければいけないのか。その問いに答えられるか。児童へ分かりやすい理由が必要だと思います。
 - ◇ なぜ勉強しなければいけないのか。その問いに答えることは、勉強への大きな意欲につながると思います。大人が、「自分が『勉強をしていてよかった』と思った瞬間」を丁寧に伝えることが大切なのではないでしょうか。子どもの疑問に対してじっくり考え、「こう思っている」と伝えることは、子どもにとって嬉しいことだと思います。どんな素晴らしい回答を返すよりも、信頼している人が「私の場合はね…」と自分の経験をもとにしっかりと答えてくれる。それが何よりも意味があることなのではないかと思っています。

- 宿題に自学が出るが、たいした自学をやらないので、プリントなどを出してほしい（先生たちも丸付けなど大変だと思いますが・・・）。子どもたちに丸付けさせてもいいと思います。
- ◇ 押上小では、宿題と自主学習（児童の発達段階や実態に合わせて、宿題のみ、自主学習のみの日もあります。）を家庭学習としての課題としています。自主学習には次のような良い点があります。

1 継続は力なり

毎日、継続して自主学習を行う習慣を身につけることは、生涯にわたってメリットがあります。一つのことを継続することで、少しずつ創意工夫や改良改善を重ねていくことができます。また、継続することで、処理能力が早くなったり、勉強を楽にするコツを自分で工夫して見つけたりすることができます。

2 進んで勉強する楽しさを知ることができる

勉強はなぜ楽しくないかということ、やらされているものだという感覚があるからかもしれません。自分から進んで学ぶことは、本来楽しいことです。新しいことを理解できたり、計算が早くなったりするとき、特に自分からできるようになりたいという気持ちをもって進んで取り組んでいるとき、勉強は楽しいと感じられると思います。

3 好きな分野を伸ばすことができる

苦手科目克服も大切ですが、一つ得意な科目を徹底的に伸ばすという方法も将来のためには有効です。学校の宿題だけで、このような力を磨くことは難しいので、自分で工夫して好きな能力を磨く時間を毎日一定時間確保することは大切だと思います。

4 大人になったら自ら学ぶしかない！

学校に通っている間は、先生がいて、分からないところや新しいことを教えます。しかし、社会に出ると、先輩や上司から教えてもらうことはもちろんありますが、基本的に自分から必要なことを自主的に学んでいかなければなりません。「最低限のことを教えてもらって、あとは自分で学ぶ。」「分からないことは質問する。」という習慣は、できるだけ早い段階で身に付けた方がよいと思います。そして、分からなかったことは、学校でどんどん質問してほしいと思います。

以上のようなことから、自主学習を勧めています。自主学習の内容については、「まなびの窓」でも紹介していきたいと思います。

学校評議員からの御意見・御感想（アンケート自由記述より）

- 入学者数の減少が心配である。
- 少人数クラスは良い面も多数あるが、スクールカースト（あまり使いたくないが）が固定され、デメリットも感じられる。
- 他学校の児童との交流の機会を設けては？スポーツ大会だけでなく、レクなど。
 - ◇ 来年度スタートする学校運営協議会で取り上げたいと思います。
- いつもお世話になっております。これからも教育活動などにボランティアとして協力させていただきますので、気軽に声を掛けてください。
 - ◇ ありがとうございます。今後ともよろしく願います。